

■ 欧州拠点の拡大により営業力を強化

当グループの欧州における現地販売会社について、これまでの「カシオヨーロッパ」(ドイツ)、「カシオエレクトロニクス」(イギリス)、「カシオフランス」に加え、4月に「カシオベネルクス」(オランダ)、7月に「カシオスカンジナビア」(ノルウェー)、9月に「カシオスペイン」も営業を開始しました。欧州圏を広くカバーする販売ネットワークを確立し、デジタルカメラをはじめとした各事業における柔軟・迅速な現地対応により営業力強化を図ります。



カシオスカンジナビア(入居建物)

■ ニューヨーク・メッツの本拠地にカシオロゴ

5月19日より10月19日まで、米国メジャーリーグ ニューヨーク・メッツのホームスタジアム「シェイ・スタジアム(Shea Stadium)」(ニューヨーク州)のライトフェンスに、2.4m×9.6mのカシオロゴが掲示されました。米国の国民的スポーツである野球の頂点にあるメジャーリーグ、その中でもトップクラスの人気・実力を誇るニューヨーク・メッツの本拠地にてカシオロゴをアピールすることにより、カシオの米国におけるさらなる認知拡大・イメージ向上を図ったものです。



■ ハンディターミナルがドイツ鉄道で本格利用開始

ヨーロッパ最大の鉄道輸送会社のひとつであるDeutsche Bahn AG社(以下ドイツ鉄道)では、7月より約12,000人の車掌全員が、当グループのハンディターミナル「IT-3000」を携帯しています。この端末にはドイツの全路線のデータが入っており、車掌は切符の発券や乗り換え精算を行なえます。クレジットカードでの支払いや利用ポイントの蓄積も可能なほか、画像認識により、ドイツ鉄道から乗客の携帯電話へ送られた2Dバーコードを切符として扱うことも可能になっています。

